

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-535616(P2004-535616A)

【公表日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【年通号数】公開・登録公報2004-046

【出願番号】特願2002-572310(P2002-572310)

【国際特許分類第7版】

G 0 8 B 25/00

G 0 6 T 7/20

H 0 4 N 7/18

【F I】

G 0 8 B 25/00 5 1 0 M

G 0 6 T 7/20 A

H 0 4 N 7/18 D

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月10日(2005.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

境界及び内部領域を有する関心の範囲を監視する方法であって、
前記関心の範囲の境界領域の少なくとも一部分への対象物による侵入を監視するステップと、

前記対象物が前記境界に侵入した後に、前記関心の範囲の内部領域の少なくとも一部分で前記対象物を監視するステップと
を備える方法。

【請求項2】

境界及び内部を有する関心の範囲を監視する方法であって、
前記関心の範囲の捕捉像を捕捉するステップと、
前記関心の範囲の境界に対応する、前記の捕捉された像における1つ又はそれより多い境界領域を識別するステップと、

捕捉された像の前記1つ又はそれより多い境界領域を分析し、且つ対象物が関心の範囲の前記1つ又はそれより多い境界領域に入ったか否かを決定するステップと、

対象物が関心の範囲の前記1つ又はそれより多い境界領域に入ったときに指示する信号を出力するステップと
を備える方法。

【請求項3】

各領域は境界及び内部領域を有する2つ又はそれより多い領域を有する関心の範囲を監視する方法であって、

前記関心の範囲の捕捉像を捕捉するステップと、
前記関心の範囲の第1の領域の境界及び/又は内部領域への対象物による侵入を監視するステップと、

前記関心の範囲の第2の領域の境界及び/又は内部領域への対象物による侵入を監視するステップと

を備える方法。